

生活環境保全林に行ってみよう!



自然と触れる機会が少なくなった現代、森林を身近に感じていただけるのが生活環境保全林です。生活環境保全林とは、荒廃した森林や活力の低下した森林を改良し、花木や実のなる木を植えたり、歩道や利用施設などを整備した森の楽園で、治山事業の一環として整備しています。岐阜県内に32箇所あります。今度の週末は生活環境保全林で身も心もリフレッシュしてみませんか。生活環境保全林へお出かけの際は、岐阜県ホームページに地図や施設案内、連絡先等が記載してありますので、ご利用ください。

http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shinrin/chisan/11519/index_22189.html

平成27年度 生活環境保全林 利用者数ベスト10

1位	ながら川ふれあいの森	岐阜市三田洞211
2位	日本ラインうめまの森	各務原市鷺沼字石山
3位	ふどうの森	関市迫間字前平
4位	せせらぎ街道四季の郷	高山市清見町坂下~大原
5位	可児やすらぎの森	可児市東帷子3836
6位	池田の森	揖斐郡池田町片山字善南寺ほか
7位	陶史の森	土岐市肥田町肥田雲五116-15
8位	みのかも健康の森	美濃加茂市山之上町7559
9位	蘭丸ふるりの森	可児市兼山字古城山
10位	みたけの森	可児郡御嵩町中宇南山

【治山課 林 和正】

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-1111 内線(3167)治山課まで

第41回東海地区 みどりの少年団 サマージャンボリー を開催しました

東海三県のみどりの少年団が一堂に集い、自然の中での野外活動を通じて、緑の大切さを学ぶとともに、相互の交流と親睦を深め、規律・協同・奉仕の心を養うことを目的に、「みどりの少年団サマージャンボリー」(国土緑化推進機構、三菱UFJ環境財団、愛知県・三重県・岐阜県の各緑化推進委員会 主催)を開催しました。

愛知、三重、岐阜の三県から参加の10団79名のみどりの少年団員が、7月27日から29日の二泊三日の日程で岐阜市少年自然の家(岐阜市山県北野)に集い、キャンプカウンセラーや自然の家のスタッフの指導のもと自然の中で多くを学びながら、お互いの交流を深めました。

一日目は、開会式の後、三県混合の班を編成し、共同作業による飯ごう炊さんでカレーライスを作りました。慣れない作業で手間取りましたが、おいしくいただきました。夕食後は、木の葉や枝のおいを感じながら森への理解を深める森林環境学習や班旗作りを行い、お互いの親睦を深めました。

二日目は、ウォークラリーとクラフト作りに挑戦しました。ウォークラリーでは、班ごとに周囲の森林を歩きながら、共同で、クリの実を見つけるなど与えられた16個の課題の答えを探し出すフィールドビンゴを行い、団結力を高めました。クラフト作りでは、バーナーで焼いた杉板を組み立て、思い思いの絵柄をつけて小物入れを作りました。夜にはキャンプファイヤーでゲームを楽しむなど、盛りだくさんの活動を行いました。

最終日は、記念写真の撮影後、楽しかった思い出を色紙に寄せ書きしました。閉会式では代表がお別れのあいさつを行い、大会旗を次期開催県へ引継いで、3日間の楽しかった集団活動を終わりました。

岐阜県からは、海津市みどりの少年団、多良峠もみじ少年団、北方小学校みどりの少年団、清水小学校みどりの少年団の4団41名が参加しました。引率の皆様、カウンセラー、少年自然の家、各県緑化推進委員会など関係の皆様には大変お世話になりました。来年は愛知県で開催されますので、みどりの少年団の皆様のご参加をお待ちしています。

公益社団法人岐阜県緑化推進委員会 専務理事 黒崎 隆司



開会式



葉の香りを楽しむ



クラフト作り



フィールドビンゴ



楽しい夕食



キャンプファイヤー